



SELECTED CUSTOM MOTORCYCLE

インジェクションセッティング承ります!

自分のハーレーはノーマル車だから大丈夫・・・と思っている方。新車でも既に薄い燃調で出荷されている為、ノーマル車でもセッティングが不可欠です。私達が自信を持ってオススメするインジェクションチューニングは約10年の実績があります。

既存のカスタムマッピングデータをそのままインストールしても個体差がある為、完璧なセッティングとは言えません。車体に合っていないデータですと不意なエンジンストップ、アイドリングの不調、アフターファイヤー、パワーの低下など不具合の原因となります。

お客様の車体、カスタムに合わせて弊社のシャーシダイナモへ載せて一台、丁寧にチューニングさせていただきます。

馬力&トルクを向上させアイドリング時の回転数を下げる事も可能です。

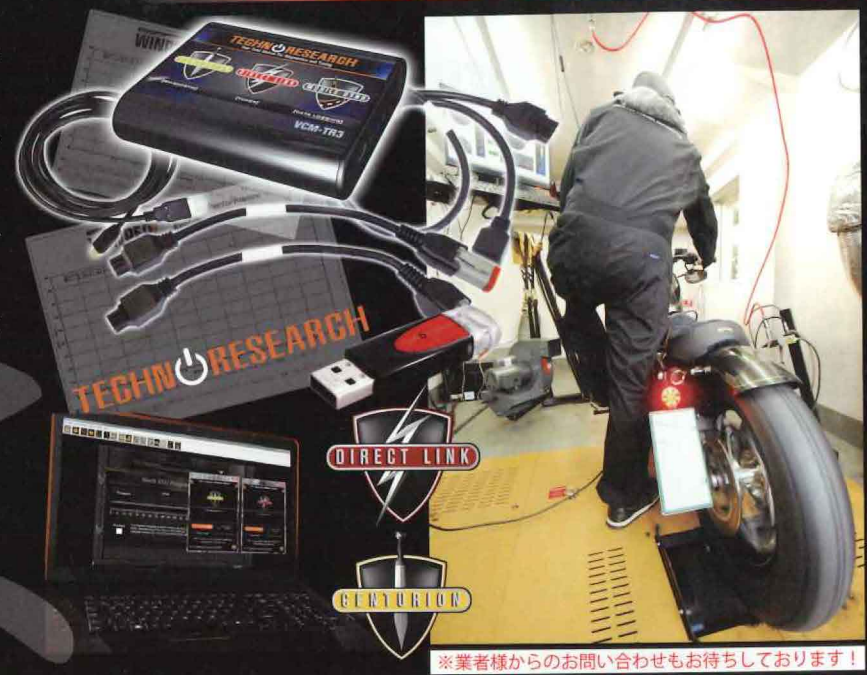
誰もが体感できるフラッシュチューニングを是非、ご自身で体感してみてください!

”速く走る”だけでなく、”快適に走る”事を目的としたセレクトドセッティング。

※セッティング後は馬力証明書を差し上げております。まずは、お気軽に STAFF までご相談ください。

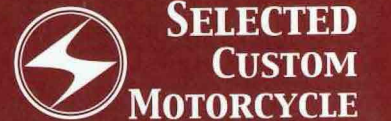
セッティング料金

- ・ディレクトリンク ¥64,800
- ・POWER VISION ¥64,800
- ・サンダーマックス ¥64,800
- ・HSR/S&S ¥37,000
- ・パワーチェック ¥5,400



ハーレーパーツ通販 SELECTED <http://www.rakuten.co.jp/factoryout/> 横浜店 〒232-0026 横浜市内南区二葉町1-3-3 TEL: 045-252-2933 FAX: 045-263-1317
 東京店 〒144-0054 東京都大田区新蒲田1-7-4 TEL: 03-6424-8265 FAX: 03-6683-5795

ホームページ <http://www.selected.co.jp>
 ▼ショップで現在行われているカスタムや新商品を2つのブログにて公開中!!
http://blogs.yahoo.co.jp/scm_shopping <http://ameblo.jp/selected-scm/>



カスタム、点検・修理、車検、パーツ・車両販売、オーバーホール、ワンオフ製作、輸入/販売

DRAG ON

<http://drag-on.jp/>



FLH
定回り、ペイント等を意図的に残してエンジン、ミッションO/H済作業進行中の箇所に付きましても、お客様のご希望に合わせて仕様変更可能です

NOW ON SALE



イオンレイクタウンより4.7 km
 東京外環自動車道、草加ICより5.0 km
 東京外環自動車道、三郷西ICより3.1 km
 〒340-0002 埼玉県草加市青柳 3-4-28
 TEL: 048-931-1800 FAX: 048-933-7566
 10:00-20:00 定休日: 毎週水曜日

詳しくはHPまで

FRONT LINE TOPICS

FARO 3D scanner and CATIA V5 Change The Future of Custom Motorcycles

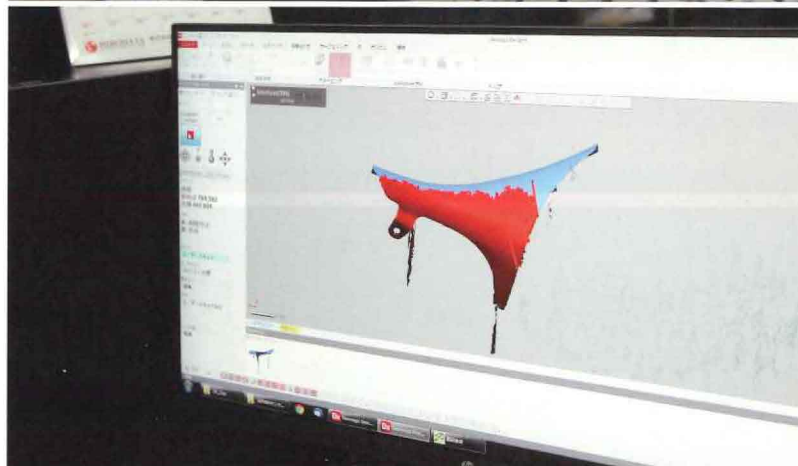
文・写真=渡辺まこと text & photographs by MAKOTO WATANABE
取材協力=トライジャ phone 072-970-3110 www.trijya.com



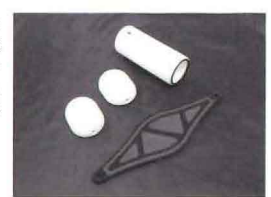
カスタムの未来を変える 3Dスキャナーと解析ソフト

卓越したハンドメイドの技巧が世界的に評価を受ける我が国のチョッパーシーンだが、しかし、ビジネス的な側面を考えれば、やはりオリジナルのパーツを生産し、それを流通させるのが、ズバリ成功の近道だろう。無論、それを実現するにはカネが必要なのはともかく、外注の工場などへ発注する図面やデータがなければオハナシにならないのだが、この度、トライジャが気になるサービスを展開することになった。

それがここで紹介する3Dスキャナーと世界的シェアのハイエンド3DCAD“CATIA V5”と解析ソフトを組み合わせたものなのだが、簡単に言えばこれはノギス等で測れない複雑な形状のものや図面の無い部品のデータ化を果たすというもの。たとえばこのサービスでワンオフパーツや生産中止部品などの量産データを作成出来るのはもちろん荷重・振動・熱応力などPC上で変位し、それぞれの数値をモデリング。つまりは完成パーツの強度も念頭に置いたシミュレーションが可能なりバースエンジニアリングを行うということである。気になるプロショップの方はまずトライジャまでお問い合わせを。



3Dスキャナーで計測したデータはCADで正しく数値化され、3Dプリンターで右にあるような試作品を製作することも可能。いや、はやい時代である。



左写真の天体望遠鏡のような物体が3DスキャナーのFARO QUANTUMS SCANARM。上にあるようにワンオフパーツなどにレーザーを当て、量産の図面データを作成することが可能とする。詳細はトライジャまで。



ベースは2017年型のFLHR、おろしたての新車を早々とカスタム。より大きく、長く、優雅にして威厳を溜えた趣となっている。

TRIJYA KRONOS

文=黒川 鏡仁 text by TED KUROKAWA 写真=渡辺まこと photographs by MAKOTO WATANABE
取材協力=トライジャ phone 072-970-3110 <http://trijya.com/>

ここ近年、多様化したフェアリングのデザインと、大径化したピレットホイールの影響で、そのデザイン、造形をより過激に膨らませているバグーのトレンド。しかし、ここで紹介しているトライジャのロードキング・バグーは、そうした昨今のトレンドにただ煽られることを嫌い、H-Dの“らしさ”を保ちつつ、ペイントやスタッド、メタルの感触、そして程良く抑えを効かせた造形で巧みに演出を図っている。

表面的な奇抜さを求めがちなアメリカのバグー・トレンド

とはまた異なる視点で、よりカスタムとしての質、バランスの良さを重視したこのトライジャの視点は、ある意味では日本的なアプローチでも有るが、そのクオリティは海外の最新のトレンド・メーカーたちと見比べても何の遜色もなく、それどころか、その、まづはモーターサイクルとして有りきという芯の通ったこのカスタムの在り方は、トップエンドに数えられるだけの優れた実力を示すものだろう……。

優雅かつ質実剛健、リアルな説得性に満ちたマシンだ。



①ダッシュとフェルタンクはトライジャのワンオフ。サイドに掲げた稲穂と鎌を模したオリジナルのエムブレムも、3D-CADでデザイン、3Dで製作。②エンジンはストックの1560ccに留め、エアクリナーをトライジャ製に変更。③質感、デザインともに上質なワンオフのシート。フェンダーのデザイン、造形も個性的だ。④扇羽製のバックギヤを備え、シフター周りをトライジャ流にアレンジ。マフラーはアクラボグイチ製のターンアウト2in1。⑤トライジャ製の刻美ピレットでゴージャスにドレスアップされた車体左側。⑥エッジを効かせた独特なデザインのデルタセクション。バンク角を確保したバッグの造りも良い。